

岡山市長 大森雅夫様

岡山市監査委員 白神利行
同 土居幸徳
同 鷹取清彦
同 松田安義

財政援助団体監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体監査の結果に関する報告について、同条第9項の規定により提出します。

記

1 監査の対象及び範囲

岡山地域「持続可能な開発のための教育」推進協議会（岡山市負担金）
平成27年度における財政援助に係る出納その他の事務

2 監査の期間

平成29年1月4日から平成29年2月28日まで

3 監査の方法

岡山市の負担金が、交付目的どおりに適正かつ効率的に執行されているかどうか等を主眼とし、関係書類を抽出により監査した。

4 監査の結果

平成27年度における財政援助に係る出納及びその他出納に関連する事務について、関係書類を監査した結果、負担金は交付目的に即した事務事業遂行のため執行されているものと認められたが、ESD推進課が支出する負担金の事務処理については、一部に不適切な事例が認められたので改善されたい。

○ 事務処理について

経費の支出事務について、岡山地域「持続可能な開発のための教育」推進協議会会計規則に基づかない事務局員による立替払が常態化していることが認められた。

なお、今後の処理方法について指導した軽易な事項は、記述を省略した。

団体の概要は次のとおりである。

(岡山地域「持続可能な開発のための教育」推進協議会)

○名称及び設置場所

名 称 岡山地域「持続可能な開発のための教育」推進協議会
(略称：岡山E S D推進協議会)
設置場所 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市市民協働局E S D推進課内

1 設立目的について

岡山地域は、2005年に「国連持続可能な開発のための教育の10年」(以下「国連E S Dの10年」という)の推進拠点であるR C Eに認定され、2014年秋には「E S Dに関するユネスコ世界会議」の関連会議の開催地となった。2015年以降も、地域内の関係機関や組織等が連携を一層強化し、地域の特性に応じた効果的なE S Dを推進することにより、「国連E S Dの10年」以降の国際的なE S Dの継続推進の枠組みである「E S Dに関するグローバル・アクション・プログラム」等をふまえ、世界及び地域の「持続可能な社会づくり」に、より幅広く広域的に貢献していくことを目的とする。

2 事務事業の実施状況

平成27年度に実施した事業は以下のとおりである。

(1) 重点取組①持続可能な地域の姿の共有

- ・ E S Dフォーラム2015 in岡山
開 催 日：平成27年10月15日
開催場所：岡山国際交流センター
参加者数：205人
- ・ E S D活動団体発表交流会
開 催 日：平成28年2月21日
開催場所：第一セントラルビル会議室
参加者数：30団体約60人

(2) 重点取組②ユース・人材育成

- ・ E S Dコーディネーター研修事業
開催期間：平成27年11月24日、12月17日、平成28年1月26日
修了者：28人
- ・ E S D大学生インターンシップ事業
夏季開催日：平成27年8月24日～9月8日の12日間
修了者：5人
冬季開催日：平成28年2月28日～3月4日
実践コース(10日間) 修了者2人
体験コース(5日間) 修了者6人

(3) 重点取組③地域コミュニティ・公民館でのE S D推進

- ・草の根E S D事業
- ・持続可能な地域づくりに向けた地域課題解決事業

(4) 重点取組④学校のE S D推進

- ・ユネスコスクール活動支援事業
ユネスコスクール 51校

(5) 重点取組⑤優良事例の顕彰

- ・国内外におけるE S D優良事例の顕彰事業「岡山E S Dアワード」の実施

(6) 重点取組⑥E S D活動の拡大

- ・岡山E S Dプロジェクト参加団体の拡大
- ・活動支援
- ・E S Dウィーク・岡山E S Dプロジェクト広報事業
- ・わいわいE S Dランド

開催日：平成28年2月21日

開催場所：イオンモール岡山1階未来スクエア

参加者数：延べ約1,900人

- ・対話の場づくり

E S Dカフェ

開催回数：13回

開催場所：環境学習センター「アスエコ」

参加者数：292人

(7) 重点取組⑦企業・事業者の取組促進

- ・企業部会の設置
- ・新たな企業へのアプローチ

(8) 重点取組⑧海外や国内との連携

- ・R C Eネットワークの活用
- ・公民館－C L C会議の開催への協力
- ・ネパール地震C L C救援緊急募金

3 本会の平成27年度における収支決算状況は、次のとおりである。

収 支 決 算 状 況

収 入				
科 目	予算現額	収入済額	収入率	備 考
	円	円	%	
岡 山 市 負 担 金	15,000,000	15,000,000	100	E S D推進課から
岡 山 市 負 担 金	5,100,000	5,100,000	100	教育委員会事務局指導課から ユネスコスクール活動促進助成分
雑 収 入	1,000	1,872	187.2	預金利息
合 計	20,101,000	20,101,872	100.0	

支 出				
科 目	予算現額	支出済額	執行率	備 考
	円	円	%	
助 成 金	2,500,000	2,500,000	100	E S Dプロジェクト活動支援助成 30団体
助 成 金	5,100,000	5,100,000	100	ユネスコスクール活動支援助成 15団体
報 償 費	2,020,000	1,789,064	88.6	ESD岡山アワード賞金, 通訳謝金 等
旅 費	2,190,000	1,184,605	54.1	ESD関連会議参加旅費 等
消 耗 品 費	618,000	674,552	109.2	啓発グッズ, 文具 等
食 糧 費	22,000	292,527	1,329.7	会議用飲料, TEEN歓迎レセプション 等
印 刷 費	2,060,000	1,251,300	60.7	パンフレット, チラシ, パネル 等
手 数 料	30,000	12,312	41.0	振込手数料
使 用 料	435,000	1,009,911	232.2	ESDフォーラム会場使用料 等
通 信 運 搬 費	290,000	209,778	72.3	郵送料, 通信料 等
委 託 費	4,835,000	5,325,739	110.1	ESDコーディネーター研修企画実施業務委託, 「わいわいESDランド」運営業務委託 等
備 品 購 入 費	0	137,160	-	プロジェクター
租 税 公 課 費	0	2,200	-	印紙代
予 備 費	1,000	0	0	
合 計	20,101,000	19,489,148	97.0	

*収入・支出決算額の差引額612,724円は岡山市（E S D推進課）へ返納している。

4 負担金の状況について

岡山市からの負担金として、平成27年5月18日に15,000,000円受け入れているが、負担金の確定に伴い、612,724円返納している。

さらに岡山市教育委員会から負担金として、平成27年5月19日に5,100,000円受け入れている。